

2020年度科学研究費助成事業 採択一覧

No.	研究種目	所属等	氏 名	研究課題
1	基盤研究 (B)	仏教	松田 和信	パーミヤン溪谷出土写本を中心とする新出仏教写本の研究
2	基盤研究 (B)	教育	相馬 伸一	教育思想史のメタヒストリー的研究
3	基盤研究 (B)	教育	矢野 智司	「資質・能力」育成を促進する教員研修プログラムの開発
4	基盤研究 (B)	教育	原 清治	ネットいじめの発生構造に関する日英比較研究—大規模・同時調査による実態分析—
5	基盤研究 (B)	社会	野崎 敏郎	近代日独の社会学説と高等教育をめぐる知的交流の実相に関する歴史社会学的研究
6	基盤研究 (B)	社会福祉	長瀬 正子	児童養護施設等で育った若者の健康リスクおよび家族形成に関する研究
7	基盤研究 (C)	仏教	大西磨希子	則天武后期の仏教美術に関する研究
8	基盤研究 (C)	文	土佐 朋子	勅撰三集を中心とした日本古代漢詩文の文献学的研究
9	基盤研究 (C)	文	加藤 邦彦	雑誌「詩学」「現代詩」「ユリイカ」を中心とする昭和30年代詩の研究
10	基盤研究 (C)	文	石崎 博志	中国語の書面語における語彙・語法の研究 レアリアによる中国語教育の一環として
11	基盤研究 (C)	歴史	佐古 愛己	中・近世公家の知の継承と財政基盤に関する基礎的研究—内記唐橋・東坊城家を事例に
12	基盤研究 (C)	歴史	斎藤 英喜	神楽の中世的展開とその変容
13	基盤研究 (C)	歴史	塚本栄美子	近世ベルリンにみるダイヴァーシティ社会と国家—ユグノー・選帝侯・地元住民の対話
14	基盤研究 (C)	歴史	麓 慎一	環太平洋における海洋秩序の崩壊および再編と日本
15	基盤研究 (C)	教育	松村 京子	実行機能育成プログラムが被災地宮城県の子どもの実行機能と学力へ及ぼす効果
16	基盤研究 (C)	教育	山口 孝治	介入参画的アプローチによる若年教師の力量形成に関する実証的研究
17	基盤研究 (C)	教育	赤沢 真世	小学校英語教育の文字指導における評価方法の開発
18	基盤研究 (C)	教育	内山 淳子	参与観察による合併自治体における地域連帯意識醸成と社会教育の役割に関する研究
19	基盤研究 (C)	教育	平田 豊誠	地質学的時間概念と空間概念の認識実態調査及び概念獲得方策の提案
20	基盤研究 (C)	教育	田中 耕治	道徳教育における評価の問題—「社会情動的学习」に着目して—
21	基盤研究 (C)	教育	臼井 奈緒	絵譜の再生をととした幼児音楽教育の発展に向けた実践的研究
22	基盤研究 (C)	教育	高見 仁志	音楽科新人教師育成プログラムの開発：経験年数の異なる教師の実践知の比較を通して
23	基盤研究 (C)	教育	渡邊 照美	若年ケアラーの介護経験が人生に及ぼす影響に関する実証的研究
24	基盤研究 (C)	教育	二澤 善紀	児童生徒の認知に基づく数学的な見方・考え方の育成に関する研究
25	基盤研究 (C)	教育	松戸 宏予	大学図書館における障害学生支援のための方略に関する実証的研究
26	基盤研究 (C)	社会	久保 壽彦	原子力発電所事故に伴う損害賠償制度に関わる実証的研究—新たな重要課題を踏まえて—
27	基盤研究 (C)	社会	香西 豊子	日本における予防接種の「副反応」をめぐる議論と法制度の歴史社会学的研究
28	基盤研究 (C)	社会	大東 貢生	サービス・ラーニングを通じた「地域社会と教育困難校の連携」に関する研究
29	基盤研究 (C)	社会	林 隆紀	環境共生社会を見据えた市民としての資質向上を目指す融合型大学教育プログラムの開発
30	基盤研究 (C)	社会	作田誠一郎	非行少年における対人意識の変容と非行抑止に関する研究
31	基盤研究 (C)	社会	堀江 典子	地域の持続可能性のための都市施設の博物館的機能のあり方に関する研究

32	基盤研究 (C)	社会福祉	朴 光駿	東アジアの高齢者ケアとケアギヴァー：異なる福祉発展段階での市場化政策とその影響
33	基盤研究 (C)	社会福祉	緒方 由紀	次社会における精神保健医療福祉システムの構築～市民社会とまちなかケアの提案～
34	基盤研究 (C)	社会福祉	高木 健志	中山間農山村地域における福祉支援者の支援評価指標開発
35	基盤研究 (C)	社会福祉	田中 智子	成人期障害者におけるQOLの規定要因―親の高齢期から「親亡き後」への移行プロセス
36	基盤研究 (C)	社会福祉	朴 光駿	東アジアにおける就労型貧困政策の比較研究
37	基盤研究 (C)	保健医療技術	山本 直美	予防・治療・在宅療養を視野に入れた脳卒中包括的看護実践活動モデル構築に関する研究
38	基盤研究 (C)	保健医療技術	赤松 智子	観光資源を活用したパーキンソン病の人のリハビリテーションへの応用
39	基盤研究 (C)	保健医療技術	長谷川由香	特別支援学校で働く看護師がいきいきと働き続けられるための支援
40	基盤研究 (C)	保健医療技術	田野中恭子	精神疾患の親をもつ思春期の子どもの健やかな育成支援プログラムの開発
41	基盤研究 (C)	保健医療技術	白井はる奈	認知症高齢者の活動の質 (QOA) を高めるプラクティスガイドの開発
42	基盤研究 (C)	保健医療技術	濱吉 美穂	地域包括ケアにおける医療・介護共有アドバンス・ケアプランニングガイドラインの開発
43	基盤研究 (C)	保健医療技術	石井 光昭	パーキンソン病患者におけるすくみ足への情動の関与を可視化する新しい評価方法の開発
44	基盤研究 (C)	保健医療技術	阿部 慈美	多職種協働による認知症高齢者へのHAD予防ケアプロトコルの効果検証
45	基盤研究 (C)	保健医療技術	矢野 朋子	多様な健康レベルにある地域高齢者の体重減少と入院・予後に関する縦断研究
46	基盤研究 (C)	福祉教育開発センター	佐藤 順子	家計相談支援におけるソーシャルワークの役割
47	基盤研究 (C)	宗教文化ミュージアム	長谷川奨悟	視覚資料の空間表現に関わる歴史地理学と東洋美術史の学際的研究
48	基盤研究 (C)	総合研究所特別研究員	中嶋奈津子	神楽の継承と伝播の研究―なぜ、早池峰神楽は継承できたのか―
49	基盤研究 (C)	非常勤講師	川村 寛昭	日本仏教教育の戦前と戦後の連続性と非連続性―宗教教育の公共性に向けて―
50	基盤研究 (C)	非常勤講師	栗田 英彦	近代仏教と民間精神療法：プラクティスの近代化とグローバル化
51	基盤研究 (C)	非常勤講師	麻生 将	近代日本におけるキリスト教会の立地と都市形成の相互関係に関する地理学的研究
52	若手研究 (B)	文	スガンディ アイシュワ リャ	イギリスルネッサンス後期・啓蒙時代黎明期における日本像形成史の新研究
53	若手研究 (B)	歴史	網島 聖	近代日本の植民地における商工業者ネットワークの歴史地理学的研究
54	若手研究 (B)	教育	藤岡 勲	欧米の知見を活用した日本に合った国際結婚家庭に対する心理援助の展開
55	若手研究 (B)	教育	宮村 教平	法秩序形成プロセスに対する判断過程統制の研究
56	若手研究 (B)	教育	箕浦有希久	乳幼児期から成人期までの自尊感情の発達と機能を探る
57	若手研究 (B)	社会	河内 良彰	観光客の属性と旅行形態が観光周遊行動に与える影響に関する研究
58	若手研究 (B)	社会福祉	中西さやか	幼児の主体的な学びの質を高める幼児教育モデルの構築
59	若手研究 (B)	社会福祉	嶋田 佳広	居住継続支援の法的基盤の検討―災害救助法制と社会保障の接合を目指して
60	若手研究 (B)	総合研究所特別研究員	清水 俊史	上座部仏教における註釈家の相対・絶対年代と思想系譜
61	若手研究 (B)	総合研究所特別研究員	筒井 大祐	『八幡愚童訓』の生成と展開に関する基礎的研究
62	若手研究 (B)	総合研究所特別研究員	飯田 隆夫	山岳参詣における木太刀奉納習俗と大山御師の身分形成過程の調査・研究
63	若手研究 (B)	総合研究所特別研究員	中西麻一子	南インドの仏教受容に関する図像学的研究：カナガナハリ大塔を手掛かりに
64	若手研究 (B)	非常勤講師	高橋 大樹	船道郷土文書を基軸とした近江国堅田地域史料の再構築と通時代的研究